

小児神経学の進歩

日本小児神経学会卒後教育委員会・編

第23集

神経代謝・変性疾患

脳変性疾患の臨床診断	山野 恒一
有機酸代謝異常症	重松 陽介
ミトコンドリア病の臨床	黒田 泰弘
ペルオキシゾーム病	相川純一郎

C.P.C. 蛋白尿で発症し、低身長と軽度の精神発達遅滞を呈し、心不全で死亡した1男児例

C.C. 左半身の運動・知覚障害ならびに左上下肢の動作時の震えを認めた女性例

小児の行動異常	白瀧 貞昭
染色体異常症	坂本 博三
小児の脳腫瘍—特に0歳児を中心にして—	福井 仁士・他
小児の姿勢・運動発達の評価	北原 佑
小児けいれん性疾患の治療	隅 清臣
記憶学習の基礎過程—記憶素子としてのシナプスの可塑性—	岡田 安弘

● 小児神経学 — 最近の展望 ●

はじめに	渡辺 一功	変性・代謝性疾患	桜川 宣男
診断技術	奥野 武彦	神経・筋疾患	三池 輝久
新生児神経学	渡辺 一功	発達障害（発達診断，CPなど）	長島 忠昭
先天異常	梶井 直文	小児脳神経外科学	大井 静雄
炎症性疾患	村田 良輔	精神発達遅滞，心身症，社会医学	橋本 俊顕
発作性疾患	飯沼 一宇	境界領域	岡 鋏次



診断と治療社